

# 一 配電機材小委員会の概要 一

## (旧電力流通設備小委員会)

### 1. 趣旨

本小委員会は、電気協同研究会が実施した架空配電機材の全国劣化環境調査を契機に、腐食に関する調査・研鑽を目的として2010年に設立された。配電機材、電力計量器、腐食防食学会規格 JSCE S 1201に関する活動を実施している。配電設備を保有し実設備での協働が可能な委員で構成し、腐食防食技術を通じた会員の知識向上や社会貢献に努めている。

### 2. 委員会構成

委員長 : 市場 幹之(東電HD/腐食C)

副委員長 : 二川 和弘(東電PG)、稲井 学(関西送配)

委員(含む 親会社、\* 幹事会社)

\* 北海道電力NW、\* 東京電力PG、\* 沖縄電力、東北電力NW、北陸電力送配電  
中部電力PG、関西電力送配電、四国電力送配電、中国電力NW、九州電力送配電

### 3. WG

○ 暴露試験B設備管理WG・スマートメーター長期性能評価WG

主査: 和田 孝平(東電PG)、電力10社、送配電網協議会(スマートメーターWGのみ参加)

○ バッチ式溶融亜鉛系めっき製品評価WG 電力3社、めっきメーカー4社、腐食センター

○ JSCE S 1201 WG(規格化後休止中、規格原案作成時2012年委員)

主査: 高井教授(上智大)、辻川名誉教授(東大)、酒井教授(早大)、民間 9社

## 4. 活動事例(委員会, 見学会, 現地調査, 学会発表)

### (1) 2022年以前

- ・塩害地域暴露試験、スマートメーター長期性能試験(北電・東電・沖電)
- ・配電機材現場視察(東北・東電・北陸・沖電)、研究所見学(北電・東電・中電・関電)
- ・機材会社等の見学会: 配電支持物メーカー、材料メーカー、機材メーカー
  
- ・発信、他学会との連携  
技術委員会ニュース、材料と環境での発表  
電気協同研究会「配電機材に対する劣化環境の定量評価」専門委員会  
電気学会「配電設備の高経年化に対応した技術動向と課題」調査専門委員会  
日本電気協会「令和4年度電線路地上設置工法の実現可能性等調査」委員会
  
- ・腐食防食学会規格制定  
JSCE S 1201「20%チオシアン酸アンモニウム溶液中でのPC鋼材の水素脆化試験方法」

### (2) 2023-2024年

- 2023年下期 日本電気協会「令和5年度電線路地上設置工法の実現可能性等調査」委員会
- 2023年下期 北海道電力NW・東京電力PG・沖縄電力での長期共同試験作業(6回/年)
- 2023年10月 第70回材料と環境討論会(姫路)  
特別セッション: 配電設備のレジリエンス強化に向けた取組み
- 2023年11月 見学会 日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所広畑地区(表面処理)
- 2024年06月 委員会(四国電力送配電 本社)、見学会: 株式会社四国総合研究所
- 2024年09月 第1回WEB講演会「スマート保安IoT/AI技術の開発状況」一財 中部電気保安協会 武村 順三 氏
- 2024年下期 北海道電力NW・東京電力PG・沖縄電力での長期共同試験作業(6回/年)